

**令和5年度木津川市一般会計補正予算
第7号について（概要）**

総務部財政課

令和5年度補正予算第7号は、国の補正予算第1号において措置された「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用するなど、エネルギー価格や物価高騰の影響を受けた市民や事業者に対して、引き続き必要な支援を行うための予算を計上するものである。

予算案の主な概要

1 補正予算の規模

補正前	343億3,864万7,000円
補正額	5億6,914万4,000円（1.66%増）
補正後	349億0,779万1,000円

2 補正予算の内容

【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業】

路線バス事業者運行費高騰対策一時支援金	30,890千円皆増
エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金（追加給付分）	479,500千円皆増
木津川市米生産者応援給付金	7,950千円皆増
キャッシュレス決済販売促進委託料	32,000千円増

【その他物価高騰対策】

学校給食費物価高騰対応補助金	7,000千円増
----------------	----------

令和5年度 木津川市一般会計補正予算第7号【概要】

補正前予算額 34,338,647千円
 補正予算額 569,144千円
 補正後予算額 34,907,791千円

歳 入

款	概 要	
15 国庫支出金	総務費国庫補助金	562,144千円 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金:562,144千円皆増 ※推奨事業メニュー分:109,340千円、低所得世帯支援分:452,804千円
19 繰入金	財政調整基金繰入金	7,000千円 財政調整基金繰入金:7,000千円増(999,139千円)

科 目	款	項	目
所	記載例		
事	記載例		
市総合計画 (基本計画) の位置付け	記載例		
事業期間	新規・継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府 市債 其他 一般財源
補正前			
補正額			
補正後			
補正予算額の 主な内訳	金額の表記は、原則として、費目ごとの補正額を記載し、()内に補正後の予算額を記載していますが、予算の使途を明確にするため、事項ごとに費目ごとの金額を記載している場合もあります。その場合は、その事項に相当する補正後の金額を()内に記載しています。		
主な特定財源			
政策を必要とする背景及び提案の経緯	年度によって変わるものではない当該事業の基本情報を記しています。 (補正予算の特徴等を記しているものではありません。)		
市民参加の状況			
将来にわたる効果等			

科 目	款	総務費	項	総務管理費	目	企画費
所 管	マチオモイ部 学研企画課					
事 業	109	地域公共交通事業費				
市総合計画 (基本計画) の位置付け	【基本方針6 快適で住みよい生活環境と、豊かな自然に恵まれたまちづくり】 政策分野14 交通ネットワーク 施策②公共交通					
事業期間	新規・継続			継続		
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	其他	一般財源
補正前	277,666	9,000	3,936		941	263,789
補正額	30,890	30,890				
補正後	308,556	39,890	3,936		941	263,789
補正予算額の 主な内訳	【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業】 路線バス事業者運行費高騰対策一時支援金:30,890千円皆増 ※市内路線バス事業者に対し、燃料費を含む運行経費の高騰に対する影響を緩和するため、走行キロに応じた支援を行う。(1kmあたり25.5円)					
主な特定財源	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金:30,890千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	市内の交通空白地域や交通不便地域の解消を図るため、コミュニティバスを運行し、駅や公共施設などへの移動手段を確保し、市民が気軽に外出できるようにするとともに、JR棚倉、上粕両駅に駅員を配置し、安全性の確保と利便性の向上を図る。					
市民参加の状況	学識経験者・地域住民・運行事業者等の幅広い意見を踏まえ、コミュニティバスの運行形態をはじめとした全市的な運行形態を検討する。					
将来にわたる効果等						

令和5年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
所 管	健康福祉部 くらしサポート課					
事 業	3906	エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費(追加給付分)				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針2 誰もが生き生きと、生涯元気で暮らせるまちづくり】 政策分野4 福祉 施策①地域福祉					
事 業 期 間	令和5年度		新規・継続		新規	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前						
補 正 額	491,304	491,304				
補 正 後	491,304	491,304				
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業】 パートタイム職員報酬:2,024千円皆増、職員手当:440千円皆増、職員共済組合負担金:145千円皆増、社会保険料:237千円皆増、パートタイム職員通勤費用弁償:86千円皆増、消耗品費:457千円皆増、通信運搬費:2,461千円皆増、口座振込手数料:754千円皆増、電算システム等委託料:5,200千円皆増、エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金:479,500千円皆増 ※原油価格・物価高騰等に直面する低所得世帯への支援を行うため、令和5年12月1日における住民税均等割非課税世帯1世帯あたり7万円を給付する。(対象世帯見込数6,850世帯)</p>					
主な特定財源	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金:491,304千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	エネルギー・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯に対し、給付金を支給する。					
市民参加の状況						
将来にわたる効果等						

科 目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業総務費
所 管	マチオモイ部 農政課					
事 業	3807	農業総務事務事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策①農林業					
事 業 期 間			新規・継続		継続	
予算額の概要	本年度予算額	国庫	府	市債	その他	一般財源
補 正 前	1,626				20	1,606
補 正 額	7,950	7,950				
補 正 後	9,576	7,950			20	1,606
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	<p>【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業】 木津川市米生産者応援給付金:7,950千円皆増 ※猛暑日が過去最多を記録するなど、高温による農作物被害の影響が出ていることに加え、農業用資材等の物価高騰の影響を受けている主食用米の生産者(市内在住で市内に主たる経営基盤を有する者)を支援するため、給付金を支給する。 ①JA出荷者又は等級検査を受けている者 一等米以外の主食用米に対して1袋(30kg)あたり300円 一等米以外13,000袋(見込み)×300円 = 3,900千円 ②前年度と比較し、1kgあたりの販売価格が下がっている者 本年8月～1月の間に販売した米1kgあたり10円 45,000袋(見込み)×申請割合30%×30kg×10円 = 4,050千円</p>					
主な特定財源	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金:7,950千円					
政策を必要とする背景及び提案の経緯	農業関係団体の事業を支援し、農業振興の活性化を図る。					
市民参加の状況	地元農家実行組合が主体となり、定期的に農家が共同で防除作業を実施する。					
将来にわたる効果等						

令和5年度一般会計補正予算第7号 施策の概要

(単位:千円)

科 目	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費
所 管	マチオモイ部 観光商工課					
事 業	1701	商工業振興事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針4 人・資源・立地を活かし、未来を拓く産業のまちづくり】 政策分野9 産業・雇用 施策②商工業					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	168,896		93,400			75,496
補 正 額	32,000		32,000			
補 正 後	200,896		125,400			75,496
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	【物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業】 キャッシュレス決済販売促進委託料:32,000千円増(157,380千円) ※市内の対象店舗にて、キャッシュレス決済を利用して買物をする方にポイントを付与する。					
主 な 特 定 財 源	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金:32,000千円					
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯	地域商業の活性化を図るため、商工会への補助、中小企業への支援等を行う。					
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

科 目	款	教育費	項	保健体育費	目	学校給食費
所 管	教育部 学校教育課					
事 業	3777	木津川市学校給食センター管理運営事業費				
市 総 合 計 画 (基 本 計 画) の 位 置 付 け	【基本方針1 とともに「学び」「喜び」「成長し」未来を生きる子どもを育むまちづくり】 政策分野2 教育 施策①教育環境					
事 業 期 間				新規・継続		継続
予 算 額 の 概 要	本年度予算額		国庫	府	市債	その他 一般財源
補 正 前	330,544		48,000			282,544
補 正 額	7,000					7,000
補 正 後	337,544		48,000			289,544
補 正 予 算 額 の 主 な 内 訳	学校給食費物価高騰対応補助金:7,000千円増(55,000千円) ※給食に使用する食料品等価格高騰による不足見込額の増額					
主 な 特 定 財 源						
政 策 を 必 要 と す る 背 景 及 び 提 案 の 経 緯						
市 民 参 加 の 状 況						
将 来 に わ た る 効 果 等						

令和5年度 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業一覧

【参考】

【推奨事業メニュー分】

(単位:千円)

No.	交付対象事業名	事業概要	予算事業名 (所管課)	事業経費	事業費	臨時交付金 充当額	
1	エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金事業 (家計急変世帯分)	原油価格・物価高騰等に直面する低所得世帯の支援を目的に給付金を支給する。	【3906】エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費(追加給付分) (くらしサポート課)	エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金	補正7号	38,500	38,500
2	キャッシュレスサービスを活用した地域経済活性化事業	市内の対象店舗にて、キャッシュレス決済を利用して買物をする方にポイントを付与する。	【1701】商工業振興事業費 (観光商工課)	キャッシュレス決済販売促進委託料	補正7号	32,000	32,000
3	路線バス事業者運行費高騰対策一時支援金事業	原油価格や人件費等の高騰により影響を受けている市内路線バス事業者に対し支援金を給付する。	【0109】地域公共交通事業費 (学研企画課)	路線バス事業者運行費高騰対策一時支援金	補正7号	30,890	30,890
10	木津川市米生産者応援給付金事業	農業用資材等の物価高騰の影響を受けている農業者の負担軽減を目的として給付金を支給する。	【3807】農業総務事務事業費 (農政課)	木津川市米生産者応援給付金	補正7号	7,950	7,950
小 計						109,340	109,340

【低所得世帯支援分】

No.	交付対象事業名	事業概要	予算事業名 (所管課)	事業経費	事業費	臨時交付金 充当額	
1	エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金事業 (非課税世帯分)	原油価格・物価高騰等に直面する低所得世帯の支援を目的に給付金を支給する。	【3906】エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金事業費(追加給付分) (くらしサポート課)	パートタイム職員報酬 職員手当 職員共済組合負担金 社会保険料 パートタイム職員通勤費用弁償 消耗品費 通信運搬費 口座振込手数料 電算システム等委託料 エネルギー・食料品等価格高騰重点支援給付金	補正7号	452,804	452,804
小 計						452,804	452,804
合 計						562,144	562,144